

議会報告会会議録

1 開会日	平成24年11月17日	午後 7時00分 開会	午後 8時30分 閉会
2 場所	月京会館1階多目的ホール		
3 出席議員	渡辺順子議長	(開会あいさつ・議会木本条例の説明)	
	奥津勝子副議長	(閉会あいさつ)	
	片野哲生議員	(司会進行)	
	鈴木京子議員	(平成23年度決算の主な審査内容報告)	
	関威國議員	(主な議案審議報告)	
	坂田よう子議員	(記録)	
4 傍聴議員	二宮加寿子議員	土橋秀雄議員	三澤龍夫議員
	竹内恵美子議員	高橋富美子議員	高橋英俊議員
	吉川重雄議員	清水弘子議員	
5 参加者	13人		
6 報告事項	(1) 議会基本条例について (2) 平成23年度決算の主な審査内容について (3) 主な議案について ・平成24年度大磯町一般会計補正予算(第4号) (4) 前回報告の結果について ・前回の議会報告会における町民意見等町申送り結果 (町からの回答) (5) その他		
7 その他			

議員自己紹介の後、議長からあいさつを行い、各報告担当議員から『議会だより大磯』第166号を資料として、決算審査や主な議案に対する審議経過を報告し、質疑応答を行った。

(1) 議長あいさつ・議会基本条例の説明

議会基本条例の制定経過と議会基本条例に規定する議会報告会のあり方について説明。

議会報告会は、議案審査における議論の経過・結果など議会としての考え方を報告するものであり、町に替わって答弁するものではない。また、誹謗中傷、個人的な話はお受けできない。いただいた意見・要望は、今後、政策提言に結びつけるなど、議会運営の改善を進めていく。

今年度は条例施行から3年が経過し、議会報告会を開催する他、各種団体との意見交換の実施、条例の運用状況を客観的に検証するために講師を招いて研修を行った。今後も信頼される議会を目指し、この制度を十分活用してまいりたい。

(2) 平成23年度決算の主な審査内容報告・・・鈴木京子議員報告

『議会だより大磯』第166号の4～7ページに基づき、平成23年度決算に対する決算特別委員会及び本会議における主な審議内容等を報告。

◎主な質疑

問：大磯駅前洋館を大磯町土地開発公社が先行取得することは、町にとって有利なのか。

答：町が買う前に土地開発公社で一時先行取得することにより、後から町が買い戻す時に国の補助金を受けられる仕組みがある。実質的に、町の負担が軽くなる。

問：中学校給食実施の結論は出たのか。

答：平成23年度には動きがなかった。現在、平成24年度においては、中学校給食に関する懇話会を開催し、最終的には教育委員会で結論を出すことになっている。現時点までには懇話会が2回行われており、学校の先生方、PTA、一般町民等がメンバーとなり、意見交換をしている。福祉文教常任委員会協議会において、経過報告を受けている。

問：ブックスタート事業の内容は。日本語の名称とすべきでは。

答：読書が子どもにとって、とても大切であり、読書に親しんでもらいたいと、この事業が始まった。これは、全国的な取り組みである。生後4カ月の赤ちゃん健診時に本を差し上げ、読み聞かせの大切さを伝えている。名称については、国が付けた事業名であるが、このご意見を活かしていきたい。

問：永年保存文書はどう保存し、いつまで続くのか。

答：行政文書等をマイクロフィルムで永年保存する。いつ終わるかは議会では把握していない。

問：消費生活相談の場所は。

答：平塚駅南口 J A 湘南 2 階である。

問：道路維持管理事業の内容は。また、月京地区における町道 28 号線道路整備事業の進捗は。

答：道路維持管理として、町内一円における軽微な道路修繕を行っている。28 号線は、地主の協力が得られない所もあり、整備が完了してはいない。月京地区のご指摘の箇所は、町に対して要望として伝えていく。

(3) 主な議案について・・・関威國議員報告

9 月定例会で審議された議案のうち、「平成 24 年度大磯町一般会計補正予算(第 4 号)」について、『議会だより大磯』第 166 号の 3 ページ及び配布資料の 11 ページに基づき、審議内容等を報告。

◎主な質疑

問：決算不認定とは、非常に重要な事だと思う。不認定になった理由は。

答：不認定の討論にあるように、地域防災計画が遅れている事や、「おあしす 24」事業は職員の時間数が随分とられてしまい、事業を決めたときの決め方が町民にとって有益ではなかった、しっかりと町民のためになるよう進めてほしいということである。

問：事業を行って予算を使ったことに対し、単に決算は不認定になったと処理することは、不自然に思うが。

答：数字的な部分は監査でも確認しており間違いはなかったが、議会はもっと大きなところで町民にとって執行がどうであったのかなど、政治的な判断で認定・不認定を判断している。

(4) 前回報告の結果について

前回(平成 24 年 5 月)の議会報告会において出された意見のうち、町へ申し送った意見への回答については、出席者に配布資料にて情報提供した。

(5) その他

(6) 閉 会